

開講科目名 / Course	卒業研究	
ターム・学期 / Term・Semester	2024年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	通年	
単位数 / Credits	4.0	
学年 / Year	4	
主担当教員 / Main Instructor	福田 広美	
担当教員名 / Instructor	福田 広美	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	演習	
科目の目的と概要	個々の学生指導教員と相談し、研究テーマを考え、既習の知識・技術、倫理的考え方をもとに研究計画を立て、調査や実験を行い、研究テーマにおける課題解決や仮説を検証し、論文作成、研究発表までの体験を通し、将来的な種々の研究活動の基盤を形成することを目的とする。	
到達目標	配属された研究室で教員の指導のもと、 1. 自分が取り組む研究テーマの関連領域の知識を獲得できる。 2. 研究テーマに必要な先行研究のレビューができる。 3. 自己の研究テーマの学術的意義を説明できる。 4. 研究計画書作成、調査・実験、要旨・論文作成、研究発表の一連のプロセスを実施する。 5. 論理的な論文構成で、正確で根拠に基づく卒業論文を完成できる。 6. わかりやすく研究発表ができる。 7. 興味・関心・探求心をもち主体的に卒業研究に取り組むことができる。	
DPとの対応	2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3.心豊かな人間性と倫理観、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力	
授業計画	配属研究室の教員が適宜指示する。 卒業論文要旨提出 2024年11月21日(木) 卒業論文提出 2024年11月29日(金) 卒業研究発表会 2024年12月2日(月)	
その他の授業の工夫	・各々の学生が1つのテーマに取り組み、研究の一連のプロセスを踏むことができる。 ・学生は各研究室に配属され、研究室の教員と豊富に研究指導の機会が得られる。	
時間外学修	卒業論文及び要旨を期限内に提出し、卒業研究発表ができるよう計画的に進める。 事前学修：テーマに関する研究を行う(25h)。 事後学修：指導をもとに研究を行う(20h)。	
評価方法と評価割合	・卒業論文、要旨、発表資料の提出状況と発表会を評価する(60%)。 ・知識、技能、思考・判断、表現、主体性の観点からルーブリック評価を行う(40%)。	
テキスト	配属研究室の教員が適宜指示する。	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		